

金沢市立兼六中学校

事務室通信

第1号

令和8年6月15日

兼六中学校

TEL 263-2458

施設・設備面での環境整備について

●本校の施設環境整備についてお知らせ致します。

現状

昭和37年2月28日 校舎本館落成

昭和60年～昭和62年 校舎改修

平成12年～平成13年 普通教室内、理科室等改修

平成26年～平成29年 耐震補強工事

平成29年10月2日 大規模改修工事（校舎東側）完了

○校舎のベースが昭和37年築の古い学校である。

○耐震補強工事は行われている。

○大規模改修のおかげで校内はある程度綺麗になっている。

課題

○古い学校なので突発的な破損や危険箇所が発生する。

○金沢市内の学校の中で一番、雨漏り（壁面からの）が多い。

○GIGAスクール構想で整備された環境の維持

事務通信では、これらの課題に対しての対策を紹介していきます。

ご意見、ご感想等ございましたら、兼六中学校事務室までご連絡ください。

263-2458 寺前 川崎 水上

対策① 窓の落下防止

●古い学校であるため、窓の落下の危険がありました。



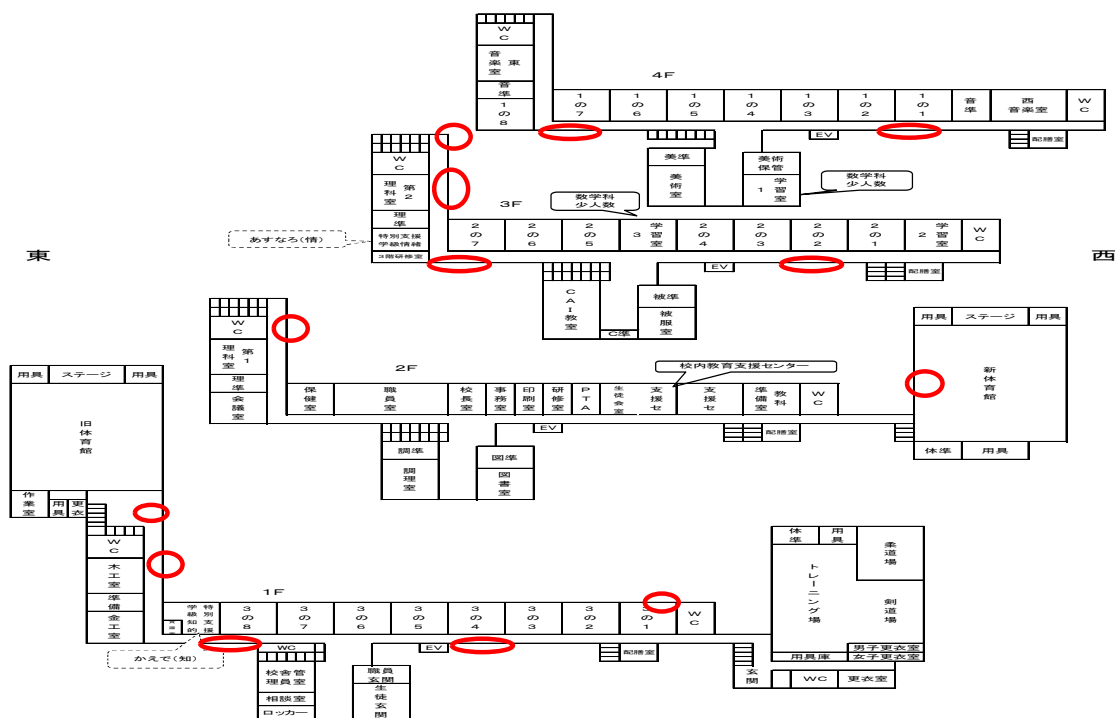
落下防止部品



金沢市教育総務課の施設管理係本校担当者に危険な状況をお伝えし、生徒への危険性が高いと判断していただき、教育総務課作業班やサッシ関係業者に全校のサッシ落下防止対応をしていただきました。定期的に確認もしています。

対策② 雨漏り対策

●本校は金沢でもっとも雨漏りが多い学校とされています。○は雨漏り箇所です。

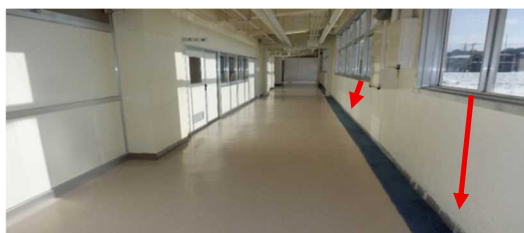


教育総務課への予算要望、学校運営協議会での雨漏りについての現状報告やPTA役員の方々からの意見を教育総務課担当者へ伝え、被害状況を逐一報告しました。その結果、令和7年度末に雨漏り修繕の予算がつき、多くの箇所を修繕していただきました。

現在、雨漏りにより生徒がすべて転ぶ可能性のある場所は無くなりました。ただ、今後も、いつ新たな雨漏り箇所が現れるか分かりませんので、毎日校内を巡回して、迅速に危険を防ぐ対応を行います。

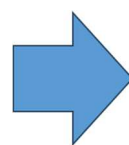
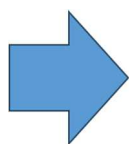
雨漏りに対する優先順位

- ① 生徒が雨水で滑ってケガをしないように注視する
- ② 雨漏りで汚くなった壁面を補修し、生徒が過ごしやすい環境を整える
- ③ 校舎の建替要望 校舎のベースが昭和37年築であることをアピールする



手作りの雨漏り防止マットです。公立学校のため、予算は少ないですが、一番効率的な方法を模索し、生徒の安全対策を実践しています。少し不格好で、すみません。

対策③ 雨漏りによる壁面劣化補修



生徒達が少しでも綺麗な環境で生活できるように、整備を行っております。今年度は、体育館の壁や更衣室内の壁面整備を目標にしています。

対策④ 桜の枝落下防止作業

●プール横の駐輪場付近にある桜の枝の落下が確認されました。

令和4年8月に鹿児島県で校庭の樹木枝落下により教職員が亡くなった事故があったと全国事務セミナーの研修で知りました。本校では事故がないように、生徒の頭上に落ちてくる可能性がある枝を剪定していただけるよう教育総務課に依頼しました。



教育総務課から依頼してもらった業者や教育総務課作業班に剪定をしてもらいました。今後も落下の可能性のある枝がないかを確認し生徒の安全を守りたいと思います。

対策⑤ 危険箇所修繕要望

以下、3件について、教育総務課から補修の予算がつき、今年度中に対応してもらえることになりました。本当にありがとうございます。

●自転車小屋補修



●ゴミ小屋後方ブロック塀補修



●旧体育館更衣室雨樋補修

更衣室内



学校運営協議会やPTAの皆様にはアドバイスをいただいたおかげです。本当にありがとうございました。今後ともご指導やご意見、よろしくお願い致します。

●事務室通信では、兼六中学校の安全、環境美化対策等をお知らせしていきたいと思えます。

尚、紙やトナー使用による予算を削減したいので、ホームページのみの配信となります。よろしくお願い致します。